

別紙第五

大東亞戰爭完遂ノ爲ノ對支處理根本方針ニ基テ
具體的方策ニ準據シ國民政府參戰ヲ機トシ同政府ト締結
スヘキ諸取極ニ關スル措置要領

昭和十七年十二月十八日
大本營政府連絡會議了解

目次

- 一 戦争協力ニ關スル日華共同宣言ニ關スル件
- 二 帝國專管租界還付ニ關スル件
- 三 上海共同租界及厦門共同租界移管ニ關スル件
- 四 佛伊租界還付方針旋ニ關スル件
- 五 北京公使館区域移管ニ關スル件
- 六 治外法權撤廢ニ關スル件
- 七 在支敵産處理ニ關スル件

一、戦争協力の関係する日華共同宣言に関する件

- (一) 戦争協力の関係する日華共同宣言の内容及び別紙第一要綱案に依る
- (二) 右取極に関する日華共同宣言の内容及び別紙第一要綱案に依る

別紙第一

- (一) 戦争協力の関係する日華共同宣言の内容及び別紙第一要綱案に依る
- (二) 本件取極の内容の左の趣旨に依るコト
- (三) 本件取極の内容の左の趣旨に依るコト
- (四) 本件取極の内容の左の趣旨に依るコト
- (五) 本件取極の内容の左の趣旨に依るコト

別紙第三

(一) 日華基本條約締結交渉 際於此 議事錄採率 兩國委員署名 下同 標ノ方ニノ議事
錄採率ナル文書ヲ作成シ 若シ書ニ於テ左ノ趣旨ノ日華間ノ解ヲ明確ニスルコト

國民政府ハ各散ニ直リ自強ノ途ヲ識シ 民心ヲ獲得シ 特ニ戰爭先達ノ為ニ專トスル生産
ノ増強 戰爭目的ニ對スル國民熱誠ノ普及並ニ治安維持ノ強化等ノ確立ナル具現ヲ圖リ以

テ戰爭先達ニ對スルモノナリ

日本側ハ右ニ對シ 積極的ニ協力援助ヲ与ヘ 此ノ際 行ハズ 治外法權撤廢 敵産処理等ニ
付テモ 好意的措置ヲ施スルモノナリ

(二) 本件議事錄採率ハ公衆セサルコト

註 國民政府宣戰布告中ニ豫メ日本側ト協議シ 上戰爭目的ヲ明示セシムルコト

右國民政府戰爭目的ニ付テハ帝國ノ戰爭目的ニ同調シ 併セテ 独伊等枢軸國及列強國
ノ戰爭目的ヲモ勘案シ 概テ左ノ趣旨ニ依ルル如ク 適宜國民政府側ニ要望スルコト

國民政府ノ戰爭目的ハ日本ト協力シテ 米英勢力ヲ一掃シ 以テ新中國ヲ建設シ 東亞ノ解
放ヲ圖リ 延イテ 吾界全域ノ公正ナル新秩序ヲ築キ 寄与スルニ在ルコト

帝國專管租界還付ニ關スル件

帝國專管租界ノ還付ニ關シ同派等ニ要領ヲ趣旨ニ依ル取極ヲ行ハシテ既單協力ニ關スル日華
共同宣言ト同時ニ締結シ且公表ス

別紙第三

帝國專管租界還付ニ關スル取極ノ内容ハ左ノ趣旨ニ依ルコト

日本國政府ハ現ニ日本國力中並國民ニ於テ有スル專管租界ヲ中華民國政府ニ還付ス

中華民國國民政府ハ回租界ニ於ケル日本國民ノ居住及福祉等ニ付テハ少クモ成案ノ租界

施設ノ程度ヲ維持スルモノトス 日本國政府及中華民國國民政府ハ次々同敷ノ委員ヲ任命

シ取極ノ實施ニ關シ所要ノ事項ヲ協議セシム

三 上海共同租界及廈門共同租界移管ニ關スル件

上海共同租界及厦門共同租界移管ニ關シ別紙第四要綱案ノ趣旨ニ依ル取極ヲ歐華協力ニ關スル日華共同宣言ト同時ニ締結シ其ノ一部ヲ公表ス

尚本件實施ニ關シテハ左ニ依ル

- (一) 本件ハ關係第三國ノ意向及上海併租界ノ処理如何ニ拘ラス之ヲ實行スルモノトス
- (二) 上海共同租界ノ移管ハ成ルヘク速ニ之ヲ實施シ遷クテ昭和十八年中ニ之ヲ完了スルモノトス

(三) 厦門共同租界ノ移管ハ速ニ之ヲ實施スルモノトス

別紙第四

- (一) 上海共同租界及厦門共同租界移管ニ關スル正式取極ノ内容ハ左ノ趣旨ニ依ルモノトシ本取極ハ之ヲ公表スルコト 日本國政府ハ別ニ協裁決定セラルル所ニ從ヒ中華民國國民政府ニ於テ成ルヘク速ニ上海共同租界及厦門共同租界ヲ回收スルコトニ同意ス
- (二) 右正式取極ト同時ニ兩國交渉委員署名ノ議事録披露ヲ以テ左ノ趣旨ヲ内容トスル取極ヲ為シ之ヲ秘密トスルコト

上海英同租界移管實施ノ時期ハ同租界内ニ於ケル友好國權益ノ介在其ノ他設般ノ事情ニ付此等ノ処理ヲ了シテ上列ノ協議決定スヘク又廢阿致永嶼共同租界移管ノ理トシテ案施ス

四 佛伊租界還付方針ニ關スル件

一 帝國ノ集管租界還付取極請ニ出前シ租界還付ニ付シ其ノ租界還付後德々極租界還付ノ帝國ニ做ヒ原則トシテ無條件トス 租界還付還付ニ應マサル場合ハ租界ノ實狀ニ應シテ定額同還付額トシテ無條件トス

二 佛國ニ付シテハ前項ニ準スルニ其ノ時機ハ別途之ヲ定ム

三 國民政府ニ付シテハ佛伊租界還付方針決定スヘキ旨說明スルニ止メ之カ爲メ形式的事實ハ作致セス

五 北京公使館區域移管區間ニ關スル件

北京公使館區域ニ於ケル從來ノ特別行政ヲ中國側ニ移管スル爲別然等五連網未般管成

ル取極ヲ「戦争協力ニ閉スル日華共同宣言」ト同時ニ締結公表シ速ニ之ヲ實施ス

別紙第五

北京公使館区域移管ニ関スル取極ノ内容ハ左ノ趣旨ニ依ルコト

日本國政府ハ北京公使館区域ニ於ケル從來ノ特別行政ヲ中華民國國民政府ニ於テ速ニ回收スルコトニ同意ス

六 治外法權撤廢ニ関スル件

帝國ハ日華基本條約基キ逐次支那ニ於ケル治外法權ノ撤廢ヲ行フモノトス

之ヲ為別紙第六要綱案ノ趣旨ニ依ル取極ヲ「戦争」カニ関スル日華共同宣言ト同時ニ締結シ且公表ス

別紙第六

治外法權撤廢ニ関スル取極ノ内容ハ左ノ趣旨ニ依ルコト

日本國政府ハ中華民國ニ於テ有スル其ノ治外法權ノ撤廢ヲ速ニ實行スル意向ヲ有スルヲ以

テ日華西國政府ハ速ニ同敷ノ委員ヨリ成ル專門委員會ヲ設置シ在ニ關スル具體案ヲ議
作成セシム

中華民國國民政府ハ日本國ノ殆外悉權ノ部分的又ハ全般的撤廢ニ伴ヒ自國領域ヲ日本國臣
民ノ居住營業ノ爲開放スヘク且日本國臣民ニ對シテハ中華國民國國民ニ比シ不利無ナル特
遇ヲ與ハサルモノトス

右事項ニ關シ前記專門委員會ヲシテ併セテ研究セシム

註

帝國トシテハ殆外悉權撤廢ノ案ハ前記專門委員會ニ於テ具體案ヲ作成ニ伴ヒ漸次之
ヲ實施ニ移シテ全面的撤廢ニ及フコトトシ先ツ國民政府ニ對スル財政援助ノ目的ニテ
課税ニ關スル我方特權ニ付還ニ調整ヲ加フル爲メ前記委員會ヨリシテ先ツ課税問題ノ研究ニ
當ラシムルモノトス

七 在支敵産處理ニ關スル件

在支敵産處理ニ關シ別紙第七要綱案ノ趣旨ニ依ル取極ヲ戰爭協力ニ關スル同盟共同宣言

ト同時ニ行ヒ右ニ関シ公表シ速ニ実施ス

備考

本件公表ノ内容ハ別ニ定ム

別紙第七

在華帝國大使及國民政府外交部長間往復書翰ヲ以テ在支敵産処理ニ関シ左ノ趣旨ヲ取極ラ
為スコト

一 日本國政府ハ中華民國ニ於ケル日本側押收ノ敵國敵國人及敵國係法人ノ財産ハ戰爭完結
上ノ必要ニ依リ日本國自ラ之ヲ処理スルモノノ外該テ合理的ノ方法ニ依リ速ニ之ヲ國民政府

ニ移管スルノ用意ナルニ付右承アリタキ旨(在華帝國大使書翰内容要旨)

ニ中華民國國民政府ハ右日本側ノ好意前指置ヲ欣然受諾スルモノナル旨(國民政府外交部長

書翰内容要旨)